

採択理由

プログラム名：重要政策課題への機動的対応の推進

課題名： 漢方抗酸化能による動脈硬化・脳内老化予防の体系的評価手法開発

代表者名： 渡辺 賢治

所属機関名： 慶應義塾大学

コメント

本提案は、酸化ストレス・炎症に関連する既知及び新規のバイオマーカーを網羅的に解析・評価するチップを作成しようとするもので、漢方薬の体系多岐な評価法を確立できる可能性がある。科学的評価方法に向けた提案として、その政策的な必要性は高いと判断された。

しかしながら、抗酸化効果が直ちに動脈硬化・脳内老化予防に結びつくか否かについては議論のある処である。

なお、専門家の協力を得て、臨床試験のデザインを十分に検討する必要がある。また、実施にあたっては UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)臨床試験登録システムに登録することが望まれる。